

平成28年度 第1回 さいたま市大宮盆栽美術館運営委員会 会議録

日 時 平成28年7月19日（火） 13時00分から15時00分  
場 所 大宮盆栽美術館 2階 講座室

【次第】

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付式
- 3 あいさつ
- 4 委員紹介
- 5 議 事
  - (1) 報 告
    - ①（仮称）盆栽アカデミーの進捗状況について
    - ②平成27年度入館者数等について
  - (2)議 題
    - ① 平成28年度大宮盆栽美術館の主な展示事業について
    - ② 世界盆栽大会へ向けた取り組みについて
      - 1) 世界盆栽大会に向けた来館者等参加型企画
      - 2)（仮称）盆栽アカデミーの名称について
      - 3) 盆栽庭園改修
      - 4) 盆栽美術本（仮称）発行
    - ③ その他
- 6 その他
- 7 閉 会

<配布資料>

- 書類番号1 （仮称）盆栽アカデミーの進捗状況について
- 書類番号2 平成27年度入館者数等について
- 書類番号3 企画展「夏休み子どもぼんさい美術館」
- 書類番号4 秋季特別展「波平さんの近代盆栽史」（仮称）
- 書類番号5 春季特別展「第8回世界盆栽大会 in さいたま記念」  
特別展「大宮盆栽／盆栽の美術史」（仮称）
- 書類番号6 世界盆栽大会へ向けた取り組みについて

## 【会議内容】

### 5 議事

#### (1) 報告

- ① (仮称) 盆栽アカデミーの進捗状況について
- ② 平成27年度入館者数等について

(意見・質問等)

#### ① (仮称)盆栽アカデミーの進捗状況について

委員：受講料が安すぎる気がするが、金額の根拠はどうなっているか

事務局：必要経費を積み上げた結果であり、ほぼ実費の金額となっている。

#### ② 平成27年度入館者数等について

委員：7万人を超えた要因はどういったところにあるのか

事務局：広報には力を入れている。JR東日本大宮支社の協力により、支社管内の駅にポスター50枚を無料で掲出いただいた。また、夏の暑い時期は「夏休み子どもぼんさい美術館」を開催し、様々な企画を実施し、2月には「国際盆栽シンポジウム」を開催することで、盆栽文化への気運醸成に努めたことが、要因の一つになったと思われる。

#### (2) 議題

- ① 平成28年度大宮盆栽美術館の主な展示事業について
- ② 世界盆栽大会へ向けた取り組みについて
  - 1) 世界盆栽大会に向けた来館者等参加型企画
  - 2) (仮称) 盆栽アカデミーの名称について
  - 3) 盆栽庭園改修
  - 4) 盆栽美術本(仮称)発行
- ③ その他

(意見・質問等)

#### ① 平成28年度大宮盆栽美術館の主な展示事業について

(書類番号4：平成28年度 秋季特別展)

委員：展示の内容から考えると「波平さん」と表現してよいのか疑問である。

事務局：「波平さん」の紹介ではなく、窓口、仕掛けとしてタイトルに使用している。

委員：テーマからは内容を想定できないので、サブタイトルに「波平さん」を使用するとよいのではないか。

委員：「波平さん」というタイトルは裾野を広げるには効果的である。広報物にもデザインされるとよい。構成「(5)女礼式の盆栽」については、今回のテーマと一致していないと思う。

委員：女性をテーマにした展覧会を独立して開催してもよいと思う。

委員：まず、ベクトルを作り、漫画を軸とした展示内容にするとよいのではないか。当館近くにある漫画会館とのコラボレーションをするのもよいと思う。

委員：お茶の世界と同様な歴史的背景が、盆栽の世界にもあると思うので、そこにスポットをあてるのも面白いと思う。

(書類番号5：平成28年度 春季特別展)

委員：大宮盆栽の紹介はどのようなイメージで検討しているのか。

事務局：樹種の豊富さや仕立ての技術の高さが大宮盆栽村の特徴であり、大宮盆栽には盆栽の本質を知るための要素が揃っており、大宮盆栽とは何かを突き詰めることで、盆栽とは何かを表現することを考えている。

## ②世界盆栽大会へ向けた取り組みについて

### (1) 世界盆栽大会に向けた来館者等参加型企画

委員：屏風を使うといいのではないか。折りたたむことができるため、大きさも調節でき、色々な会場で活用することができる。

## ②世界盆栽大会へ向けた取り組みについて

### (2) (仮称) 盆栽アカデミーの名称について

委員：さいたま市大宮盆栽アカデミーはどうか

委員：後継者なのか愛好家なのか、どういう人材を育てたいのかによって名称も決まってくる。「国際」という言葉を使用すると、愛好家レベルだと来なくなる人もいると思う。

委員：愛好家レベルで言えば、盆栽を学ぶことができる場所は増えてきている。「公」という立場でやるのであれば、カルチャーセンターではなく、既に指導者として活動している人でも学ぶことができるようなアカデミーになってほしい。

委員：日本語名と英語名の意味を一致させる必要は必ずしもない。英語名にインターナショナルと入れてもよいのでは。

委員：さいたま市大宮盆栽美術館附属大宮盆栽アカデミー (Omiya Bonsai Academy = OBA) が良いのでは。

事務局：市としては、国際色を出すために、「国際」という言葉を使いたいと考えてる。

委員：外国人からすると、むしろ日本語の方がいいのではないか。英語名に「omiya」と入っていれば、大宮盆栽が世界に知られているのであれば、十分に国際的な名称であり、「国際」は不要かと思う。

委員：最初は外国人を対象としないので、「国際」という言葉はふさわしくないと思う。

委員：そもそも盆栽には、「段」や「級」などの認定制度はあるのか。

事務局：各園の責任において修了証を作っている例もある。

委員：大宮盆栽で認定制度は作れないのか。

事務局：初級から上級の各コースにおいて、修了証を作る予定である。

委員：将来的には一期生と呼ばれる人が出てくると面白い。